

第1章 初めにジョン・フォードがいた…………… 11

1. 闇に映る幻影 12
2. フォードの夢を見た 18

第2章 シンプル―フォードのアメリカ…………… 30

騎兵隊三部作「アパッチ砦」「黄色いリボン」「リオグランデの砦」

1. 「アパッチ砦」国は偽る 32
2. 「黄色いリボン」国は正義 50
3. 「リオグランデの砦」国は侵略する 61

第3章 西部―フロンティアへの信望…………… 73

サイレント時代「アイアンホース」「三悪人」から「駅馬車」の誕生

1. サイレント時代―大きな発芽 74
2. サイレント時代―大きな芽吹き 83
3. 「駅馬車」が世界を走る 93

第4章 職人―「駅馬車」に至る長い道のり……………108
「男の敵」「周遊する蒸気船」「ハリケーン」「テンプルの軍使」

1. 「男の敵」へ 110
2. 転機 117
3. 「駅馬車」へ 125

第5章 アメリカ―フォードの栄光……………133
「若き日のリンカーン」「果てなき船路」「怒りの葡萄」「タバコ・ロード」「わが谷は緑なりき」

1. 一九三九、「若き日のリンカーン」 134
2. 「怒りの葡萄」「アメリカの現実」 144
3. 「果てなき船路」「タバコ・ロード」 技量と心情 150
4. 「わが谷は緑なりき」 家族崩壊 157

第6章 信義―犠牲と栄誉……………169
第二次世界大戦 ドキュメンタリーと「コレヒドール戦記」

1. フォード、戦争を撮る 170
2. 「彼らは消耗品だった」 181

3. 敗戦と終戦 196
4. 戦争と信義 203
5. 信義 213

第7章 フロンティア―戦争は終わった 「荒野の決闘」「逃亡者」……………227

1. 「マイ・ダーリン・クレメンタイン」 228
2. 伝説と改変 243
3. 宗教映画「逃亡者」 254

第8章 ピュア 「三人の名付親」「駅馬車」……………271

1. 出会い 272
2. 私的ユートピア「駅馬車」 278
3. リベラルな体制派 288

第9章 心の故郷 「静かなる男」「太陽は光り輝く」……………299

1. 初めての恋愛映画「静かなる男」 300
2. アイルランドへの心 309

3. 心境の詩「太陽は光り輝く」 317
4. フォードの前衛性 323

第10章 人生のまどい 「モガンボ」「長い灰色の線」「ミスター・ロバーツ」…………… 333

1. アフリカのるつぼ「モガンボ」 334
2. シネマスコープと感傷「長い灰色の線」 345
3. フォンダとの決別「ミスター・ロバーツ」 355

第11章 友情―仕事人間の罫 「荒鷲の翼」…………… 365

1. 「捜索者」への道 366
2. 自叙伝と化した「荒鷲の翼」 372
3. フォードはフォードである 380

第12章 詩―ハリウッドからの逃避と逸脱…………… 387

1. 興義「月の出の脱走」 388
2. 余裕のスリラー「ギデオン」 396
3. 「月の出の脱走」「スコットランドヤードのギデオン」「最後の歓呼」「騎兵隊」…………… 387

第13章 アナーキー―変革の予感…………… 419

1. 六〇年代・黒人の騎兵隊 420
2. 白人嫌悪「馬上の二人」 425
3. 純愛と悲哀「リバティ・バランスを射った男」 442
4. 伝説 449

第14章 老境―衰退と歓喜 「西部開拓史」「ドノバン珊瑚礁」…………… 459

1. 史上最大のスクリーン・シネラマ「西部開拓史」 460
2. 晩秋の華やぎ「ドノバン珊瑚礁」 470

第15章 「いつか……」の終焉 「シャイアン」「荒野の女たち」…………… 481

1. 惜別の挽歌「シャイアン」 482
2. いつか……は、消えた 490

3. 最後の扉「荒野の女たち」 498
4. リアリー・グッバイ 508

第16章 ザ・サーチャー——「搜索者」のアメリカ…………… 515

1. プロローグのアメリカ 516
2. イーサン・マーティン・スカーとフォード 523
3. モニュメント・ヴァレー 536
4. ゴー・ホーム・デヴィー 546
5. アメリカの暗部 555

ジョン・フォードの本棚（参考文献）…………… 564